

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 笹野義春  
 幹事 佐久間良治  
 会報・雑誌委員長 舎人経昭

No.12

## 人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度 RI会長 リチャードD・キング

きょうの例会  
 第920回 平成13年 10月 16日(火)

職場例会〈株)ワキタ商会〉

先週の記録  
 第919回 平成13年 10月 2日(火) 晴

### ◆“君が代” “奉仕の理想”

### ◆出席報告

会員	70(65)名	出席	49名
出席率	75.38%		
前々回	9月18日(修正出席率)	100%	

◆ビジター紹介 3名

### ◆ゲスト紹介

デット ノルスケ ベリタス 主任監査員 石井 親憲氏

### 佐久間幹事報告

1. 次週9日は休会となり、次回例会は職場例会で16日(火)12時30分より(株)ワキタ商会にて開催致しますのでお間違いのないようご出席下さい。
2. 入会候補者の方に推薦者のゲストとして例会にご出席いただく事と“友愛の日”に地域の留学生に例会参加いただく事が理事役員会で承認されましたのでお知らせ致します。
3. ロータリーの友10月号とガバナー月信をお帰りにお持ち下さい。

### 池田国際奉仕委員長よりお願い

テロによるニューヨーク災害の深刻な状態に、国際奉仕委員会として救援義援金を皆様へお願いしたいと思っております。テーブルに募金箱を回しますので、善意のご協力をお願い致します。

### 鷺谷 歌の会幹事よりお願い

お手元に案内がございますように、11月6日(火)今池ガスホールにてピアノとギターの生演奏による発表会がございます。お食事をなさる方は3,000円ご負担頂きますが、レストラン・ガス灯でのお席も用意してありますので、お一人でも多くご家族・ご友人・お仲間をお誘い頂き、応援にお越し下さいますようお願い致します。

### 笹野会長挨拶

夏には25万人が登る富士山で深刻さを増して来ていますのが、登山者のし尿処理の問題です。

現在、山頂付近では、使用済トイレトーパーが山肌を覆い、悪臭漂う「たれ流し」の状態を何とかしようと「富士山クラブ」という民間の非営利団体が山頂に微生物でし尿を分解する「バイオトイレ」を作り実験をしました。し尿を二酸化炭素と水に分解し水を水洗水に再利用する「杉チップ式(3人用)」と、最終的に堆肥にする「おがくず式(1人用)」です。使用料が200円の洋式トイレは大変好評で多い日は500人の利用者があったと言います。ただ問題は経費で、今回の設置・維持費はボランティアの協力を得ても1300万円。シーズン登山者の三・四割に当たる、10万人対象の規模を導入するには一億と試算され環境省と交渉中だそうですが金もさることながら自然公園法などのハードルもあるようです。

愛知県三好町では、1900万円をかけて町内の小中学校全部にシャワー付きトイレを設置することを決め年内実行の予定、長野県は身障者や高齢者が使いやすいトイレ整備を目指し、県施設のトイレ整備に本格的に取り組むそうです。

作詞・作曲家の中山大三郎さんのトイレに関するエッセイに「劇場・空港・ドライブインなどで、女性がトイレ待ちで困っている姿をよく見かける。トイレの敷地面積がどこに行っても男女同じにもかかわらず、女性は所要時間が違う為、男性の3倍の広さにすべきだ。」といった内容がありました。

トイレ環境の改善に取り組む姿が、各地各方面で見受けられるようになったことは誠に嬉しい限りです。

◆講演

“ISO14001シリーズ取得について”

デット ノルスケ ベリタス 主任監査員 石井 親憲氏  
(紹介 池森君)



ISO (International Organization for Standardization =国際標準化機構) は国際的、他国間交易を促進するために規格の統一を図り技術的障害を取り除くために1947年に本部機構をジュネーブにおく非政府機関として設立されました。現在は最先端の情報管理や品質、国際環境保全、労働安全衛生などの経営マネジメントシステム問題に関する国際標準制定に力を入れています。

その基準としてISO9000 (品質マネジメントシステム) ISO14000 (環境マネジメントシステム) が制定されています。特に社会的な問題として、地球環境の問題がクローズアップされ、92年6月地球サミット (国際環境開発会議) がブラジル・リオデジャネイロで開催されて以来“この地球との調和を維持しながら発展が可能な社会”を目指すことに對し自主的な活動を行っている企業・団体・自治体等あらゆる業種・業態が環境改善のマネジメントの一つとして用いることができる全世界的な基準としてISO14001:環境マネジメントシステムが制定されました。

ISO14001 (環境マネジメントシステム) の目指すものはマネジメントの基本であるPlan(計画)Do(実施)Check(是正)Act(見直し)に基づき継続的に自分達ができる環境改善に努力することにあります。

企業にとってのモラル:

企業活動 (便利さ) は少なくとも環境を犠牲にしている。“この地球の環境を少しでも良くしていこう” という気持ちと実践が求められている。

情報の公開:

“企業としてどのようなことを実施するのか” ということの宣言と説明責任が求められている。

環境保全に対する意識の高揚と実践:

一人一人の従業員が努力している会社であることが不特定多数の人々に解ってもらえれば世界中から評価され、その結果その会社は当然伸びることになる。

企業としてマネジメントシステムを導入する際、何を変えたいのかによってその企業の間接的、直接的なメリット性は異なります。

間接的なメリット性

- ・環境改善を行う企業であるというイメージ・信頼性
  - \* 地域社会への損害・環境影響を考慮している企業
  - \* 法規法令を遵守している企業
  - \* 安定的に生産等が可能な企業

- \* 社会的責務を果たしている企業としての信頼 (エコ・ファンド)
- ・環境改善において市場に受け入れられる製品評価
  - \* 国内・海外の市場において環境改善を行っている製品

直接的なメリット性

- ・製品コストの削減
  - \* エネルギーの削減/資源の適正使用/汚染物質の削減/廃棄物の有効利用 (ムダの排除/有効利用)
- ・組織の強化
  - \* 環境問題を題材としたPlan/Do/Check/Actに基づくマネジメントシステムの実践による体質の強化

目的意識の向上、仕事のやり方の向上、  
コミュニケーションの向上 (社内の風通しの改善)  
社会的責務の実行による一人一人のモラルの向上

何れにしても、ISOによるメリットはこれを使う企業によって決まるといっても過言ではない。このマネジメントツールを使って会社環境・社会環境・地球環境をより良くし、この地球を我々の子孫へ引き継げるようにしていきたいものである。



講演料をニコボックスにとご寄付頂きました。

お知らせ

ニューヨーク災害・救援金は88,500円集まりました。クラブ独自の募金活動は継続し、送金先は国際奉仕委員会にて検討致します。

※地区協力義援金としてクラブより70,000円はすでに振り込んでおります。

例会変更のお知らせ

名古屋西南RC	10/18(木)職場見学の為、浜岡原子力発電所5号機見学
名古屋みなとRC	10/19(金)御園座にて観劇の為
名古屋北RC	10/19(金)I.D.M.の為、か茂免にて
名古屋中RC	10/22(月)4 RC合同例会の為、10/23(火)
名古屋空港RC	10/22(月)夜間例会の為
名古屋栄RC	10/22(月)4 RC合同例会の為、10/23(火)観光ホテルにて

◆ニコボックスは、紙面の都合上、次回掲載と致します。

◆次回例会 (10月23日) クラブフォーラム

IM経過報告 和田IM実行委員長  
“米山学友会・奨学金とその利用について”  
米山学友会 幹事長 劉 正氏  
(紹介 林君)